



パイの実に囲まれ、意気込みを新たにする富山捕手

富山（会津北嶺高）ロッテ入団 育成5位「活躍する姿見せたい」

プロ野球の新人選択会議（ドラフト会議）でロッテから育成5位で指名を受けた会津北嶺高3年の富山紘之進捕手（18）が、大阪市出身の入団が18日、決まった。会津若松市の会津若松ワシントンホテルで球団との入団交渉に臨み、支度金300万円、年俸230万円（金額は推定）で合意した。

富山捕手は交渉後、ロッテのユニホームと帽子を身にまとい、「いよい

よ始まるんだという気持ち。活躍する姿を福島や会津の人を見せたい」と意気込みを語った。現在は入団に向け、ウエートトレーニングなどに取り組んでいる。「今は70キロの体重を最低でも80キロまで増やす。プロで通用する体づくりを目指す」と決意を示した。

榎康弘ディレクターと松田進スカウトが同席した。榎ディレクターは「強肩とフットワークのよさが魅力。もっと体を大きくし、打撃でも貢献する捕手になってほしい」と激励した。

入団発表は12月上旬に都内で行われる予定。